

# 患者の皆様へ

令和4年1月18日

呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「当院における急性無瘻性膿胸に対しての手術成績の後方視的検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では急性無瘻性膿胸にて当院で手術をお受けになった患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて

詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

**1. 研究課題名** 「当院における急性無瘻性膿胸に対しての手術成績の後方視的検討」

**2. 研究の意義・目的** 「膿胸治療では、ステージに応じた適切な治療の選択が肝要になります。超高齢化社会を背景に、急性膿胸の症例が増加しております。急性膿胸に関しては、臨床的特徴や外科治療成績などが十分には明らかにされていないのが現状です。本研究では当院において急性無瘻性膿胸に対して手術を行った方々のデータを解析することで、急性無瘻性膿胸の臨床的特徴を明らかにし、今後の治療に役立てることを目的としています。」

」

**3. 研究の方法** 2013年1月から2021年11月の間に当院呼吸器外科で急性無瘻性膿胸に対する手術をお受けになった方につき、過去のカルテをもとに臨床データ（性別、年齢、喫煙歴、既往歴、併存疾患、膿胸の原因、膿胸のStage、術前CT画像、手術前に施行した治療、膿胸の起炎菌、手術術式、手術アプローチ、手術時間、出血量、術後合併症、術後ドレーン留置期間、膿胸の再燃の有無、膿胸再発時の治療法、転帰）を調べさせていただき、検討することにより急性無瘻性膿胸の臨床的特徴を明らかにします。

**4. 個人情報の取り扱いについて**

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学教室の鍵のかかる棚で保管します。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院呼吸器外科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院呼吸器外科

医師 田中教久

043 (222) 7171 内線 5464